



A E D（自動体外式除細動器）を設置しました



みなさんの身近な話題を
お待ちしております

（コミセン事務 電話：82-9364）

このたびコミセンの、玄関正面の上がり口左側に AED（自動体外式除細動器）を設置しました。AED は事故や病気などで心肺停止になり、ポンプ機能を果たさなくなった心臓に電気ショックを与え、正常な状態に戻す装置です。

コミセン、近隣地域住民の皆様、また当コミセン周辺に通りがかられた方々の万が一の事態に備えたいという思いから、AED を設置いたしました。

コミセン周辺で万が一の緊急事態の際には、ご遠慮なくご利用くださいますよう案内申し上げます。

縁結びの樹

穂見神社境内には、楓（かえで）と椿（つばき）が合体した「縁結びの木」があります。

この神社は、「保食神（うけもちのかみ）」、商売繁盛・豊作、家内安全、開運豊作の神として、手厚く信仰されています。その神社の階段を上った左側に、縁結びの木があります。「立て札」には、



縁結びの木（良縁、恋愛成就）と楓の木が結ばれた木（椿）
いつ結ばれたか不明であるが、椿の木は少なくとも樹齢
百五十年を経過しているようです。

椿は、十一月の誕生花で、花言葉に「理想の愛」、「女性らしさ」などがありますが、もみじの手（楓）で、長年に亘り風雨に耐え、椿を優しく包み込み、力強く生き続けています。

また、楓の色づく十一月に結ばれたのであれば、きっと、多くの人々が集う高尾山穂見神社の例大祭の時期だったかもしれません。

そんな縁起を想像すると、縁結びのお札に託して良縁祈願せずにはいられません。

と書かれています。

祭りの日に、この「縁結びの木」を撫でた女性が、後日、子供が授かりましたと、嬉しそうに氏子に、ご報告があったそうです。

高尾山 穂見神社